|  |
| --- |
| 申込書等は、医学部HP（大学院教育→院生へのお知らせ）よりダウンロードして下さいhttps://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical\_J/graduate/notice/ |

大学院研究発表対象者　各位

（D4、D3）

**＊D4の方については修了・満期退学するために**

**発表は必修要件ですので必ず発表して下さい。**

**（副科目の成績評価も行うため）**

医学部・医学系研究科

学務課大学院係

大学院研究発表会について（通知）

このことについて、別添「大学院研究発表会実施要項」により実施することになりましたので、希望者は、申込書等を下記期日までに大学院係へ提出下さい。

記

日　時　　第51回　7月3日(月)、4日(火) ･････ 5月8日(月)〆切

**（プログラムは、6月下旬に通知予定。研究室宛に送付します。）**

場　所　　会議室１、会議室２（基礎研究棟1階）

　　　　　第一講義室（基礎研究棟3階）

発表対象者（１）博士課程4年生及び3年生で、平成29年度中の修了・満期退学予定者

（２）博士課程に4年以上在学（休学期間を除く）し、満期退学後、在学年限（休学期間を除く）を通算して7年以内に博士学位を申請する者

注　意

（１）**修了または満期退学するために、研究発表会による学位予備審査会は必修要件ですので、必ず発表を行って下さい。**

（２）**研究発表会の発表日を指定することはできません**ので、両日とも都合がつく場合のみ申込みをして下さい。

（３）審査委員候補者については指導教員と相談のうえ、記入して下さい。

【問い合わせ先】

医学部・医学系研究科

学務課大学院係（内線5223）

TEL: 052-744-2431

FAX: 052-744-2521

E-mail: med@adm.nagoya-u.ac.jp

 大学院研究発表会における特許等知的財産権

 に係る発表の取り扱いについて

原則として、発明を論文・学会等において発表する場合は、以下のとおりとなっています。

［基本］発明を論文・学会などに発表する前に特許を出願しておく。

特許出願を発表前に出願しないときの不都合

①発表すると、欧州で特許が取れない。

②特許庁長官が指定する学術団体での発表でなければ救済（新規性喪失の例外の適用）を受けられない。

※なお、名古屋大学は、特許庁長官が指定する学術団体として指定を受けているので、発表から6ヶ月以内であれば特許の出願は可能である。

③救済（新規性喪失の例外の適用）を受けても、第三者が発表と同一の内容の特許を先に出願すると、発表者が後で出願した特許について権利化することができなくなる。

※特許等知的財産権に係る事項が発表に含まれる場合は、事前に知的財産部(744-2066)まで照会下さい。

----------------------------------------------------------------------------

平成30年3月大学院博士課程修了に係るスケジュール等について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　項 | 日　　　程 | 備　考 |
| 研究発表会**(2回目に集中するため、出来るだけ1回目に発表下さい。)** | 1回目　7月3日(月)、4日(火)　　 | 申込〆切り：5月8日(月) |
| 2回目　12月4日(月)、5日(火)、6日（水） | 申込〆切り：**9月15日(金)** |
| 学位申請説明会 | 4月26日(水)　第1講義室9月29日(金)、10月16日(月) 第2講義室【予定】**どの日程も同じ内容、開始時刻です。**開始時刻　17：00開　始　所要時間は1時間程度です。 |  |
| 学位申請受付 | **受付期間：平成29年10月30日～平成30年1月12日**※申請書類を準備後、書類提出には予約が必要です。**予約連絡は、****平成29年12月22日までに終える様にしてください。**TEL: 052-744-2431（内線2431）申請手続については、下記HPを参照すること。名古屋大学医学部HP>大学院教育＞学位申請手続>課程博士https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical\_J/grdaduate/apply/degree/ | **発表会後、論文がアクセプトされましたら、大学院係で申請が必要ですので、必ず手続き下さい。** |
| 学位授与式 | 平成30年3月26日(月)【予定】 | 対象者に3月に通知します。 |

**※　発表会をしない場合、修了・満期退学出来ず、留年となり授業料が発生します。**

**※　発表会後、学位申請をしない場合は、在学年限（休学期間を除く）を通算して4年の時点で「満期退学（満了）」となります。**

※　短縮修了希望者は、学位申請の前に、短縮修了の申請が必要ですので、大学院係へ問い合わせ下さい。

29.3.15医学系研究科委員会医学専門委員会

第51回 大学院研究発表会（平成29年7月実施分）実施要項

1. 目的

　課程博士の学位予備審査会と位置付けることにより、教授以外の若手研究者も学位予備審査会に参加して、学位の研究について広く討論できる機会を提供し、大学における研究の発展を図るとともに、大学院在学中の研究活動の活性化と大学院教育の充実を目指す。

1. 日時及び場所

　期　日：　7月3日（月）、4日（火）

　時　間：　9：00 ～ 19：00（予定）

　場　所：　会議室1、会議室2（基礎研究棟1階）

　　　　　　　　　 第一講義室（基礎研究棟3階）

1. 研究発表対象者

（１）博士課程4年生及び3年生で、平成29年度中の修了・満期退学予定者

（２）博士課程に4年以上在学（休学期間を除く）し、満期退学後、在学年限（休学期間を除く）を通算して7年以内に博士学位を申請する者

1. 申し込み手続き

　5月8日（月）までに下記書類を大学院係へ提出する。

①大学院研究発表会申込書及び学位予備審査の審査委員候補者名簿

・演題は、学位論文の題目とする。

・審査員候補者は、指導教員と相談のうえ、教授6名連記で記入する。

②研究発表会の抄録

所定の様式により日本語の場合は800字程度、英語の場合は200word程度で

作成し、メール（添付ファイル）で

大学院係（E-mail: med@adm.nagoya-u.ac.jp）に送付する。

1. 出席対象者
	* + 1. 大学院担当を発令されている助教以上の教員
			2. 大学院学生
2. 実施方法

（１）研究発表会のプログラムについては、大学院教育委員会で調整する。

（２）抄録をまとめて「抄録集」を作成し、事前に関係者に配布する。

（３）審査委員は発表予定者から提出された候補者名簿を参考にして、大学院教育委員会で調整後、研究科委員会で承認する。

（４）発表時間は、1人あたり発表15分、討論15分、計30分とし、討論は会場からの自由討論を優先する。指導教員が研究発表会に先立ち研究の背景・概要を説明する場合は、これも討論時間に加えるものとする。

（５）学位予備審査において、審査委員は「S・A・B・C（適）」「D (不適)」評価により判定するものとする。なお、平成２６年度３月末（平成２７年３月末）以降の満期退学者の予備審査（研究発表会）の有効期間は、予備審査（研究発表会）を行った翌年度から起算して２４ヶ月とする。

第51回大学院研究発表会申込書及び

学位予備審査の審査委員候補者名簿

　　総合医学専攻　　　（　　　　　　　　　　　　　　　）専門分野　　博士課程　　年

（既に満期退学（満了）している者は記載：平成　　　年　　　月 満期退学）

氏　名

演　　題

(論文題目)

指導教員（教授）　　　　　　　　　　　　　　　　　　印（承認印が必要）

審査委員候補者

（１）指導教員を**除く**教授6名を優先順に記入すること

**（２）審査委員候補者として記入する教授に事前に承諾を得る必要はない**

（３）**論文の共著者（共著者になる予定の教授）は除くこと**

（４）副指導教授も審査委員となることができます（共著者は除く）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 所　　属 | 教　授　名 |
| １ |  |  |
| ２ |  |  |
| ３ |  |  |
| ４ |  |  |
| ５ |  |  |
| ６ |  |  |
| 副指導教授を退職に関わらず記入すること |
|  | 副指導教授 |  |
| 副指導教授が退職の場合のみ代理教授を記入すること(副査が望ましい) |
|  | 副指導教授 |  |

抄録【様式】

**大学院研究発表会の演題（論文題目）**

総合医学専攻　専門分野名

博士課程○年　　氏　　　名

（以下に抄録を記載して下さい。）

【目的】

近年、○○の治療法開発について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【方法】

今回我々は、○○を用いて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【結果】

○○においても、○○を確認した。また、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

【結論】

以上の結果により、○○は○○であることが示唆された。また、・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・A４用紙に日本語800字程度（英語の場合は200word程度）で作成して下さい。

・**大学院研究発表会の演題（論文題目）を必ず記載すること。**

・作成した抄録を、以下のメールアドレスに5月8日（月）までに添付ファイルで送付して下さい。

・送信先メールアドレス med@adm.nagoya-u.ac.jp

・添付ファイルの名称は　**51研究発表会抄録（氏名）とすること。**

**例：51研究発表会抄録（名大花子）**

**・メールの表題に、「第51回研究発表会抄録」と記載し、本文に発表者の所属と氏名を記載して下さい。**

**・校閲機能を使用したファイルを送らないようにしてください。**